



2021 OKAYAMA チャレンジカップレース Special Round
新型コロナウイルス感染症の予防対策について **DRAFT2021.09.16**

本大会においての新型コロナウイルス感染予防対策について、以下の対応を実施致しますのでご協力をお願い致します。下記の感染防止対策ガイドラインを遵守して安全な運営にご協力下さい。

1. 「競技会参加に関する新型コロナウイルス感染症防止申告書」の提出
全ての参加者(選手およびチーム関係者)は、健康状態を確認する為、感染予防申請を実施して下さい。各チーム責任者は、チーム関係者の感染症予防申告を徹底して下さい。
● 出場受付時 : 大会事務局(ピット2F・207号室)
● 出場受付前にスポーツ走行する場合 : 走行受付時にタワー1F・OIRC事務局に提出。
2. 検温の実施・マスクの着用
入場ゲートにおいて、全ての入場者の体温測定を実施します。その際に、体温が37.5℃以上の方や体調不良の方は、会場内へ入場出来ませんので、予めご了承下さい。また各自に於かれましても細やかな検温を実施して下さい。また、サーキット場内ではマスクを着用して頂き感染防止のご協力をお願いします。但し、乳幼児を含む小さなお子様や、着用が難しい理由がある方は除きます。
3. 公式通知や公式リザルトの発行
手渡しによる感染防止のため、公式リザルトおよび公式通知・ご案内等は、公式掲示板への張り出しとWeb掲載方式(形式:PDF等)による発行を行います。チームまたは関係者は、Web掲載方式の配信に対して受信やQRコード等の読み込みなどのWeb環境をご準備下さい。
チームまたは関係者で印刷物が必要な場合は、個々でプリンターを用意し印刷をお願い致します。

【公式通知ダウンロード専用URL/QRコード】
<http://urx.blue/rpvH>



【リザルトダウンロード専用URL/QRコード】
<https://bit.ly/3oK3pCz>


4. ドライバー装備品検査について(装備品申告書提出)
ドライバー装備品については、接触による感染予防の為、事前のデータ申請内容の確認により簡素化致します。現場での現物確認は行いませんので規則に従った装備品を着用して下さい。所定の申請書に記入の上、事前にデータにて提出して下さい。
(本年度の岡山国際サーキットでのレースで提出済みの方で申請内容に変更がない場合は提出不要)
※ランダムチェックまたはレース終了時の検査において装備品違反が確認された場合は、罰則の対象となります。(※耐火アンダーウエア未着用等が無い事！)
5. 出場受付について
出場受付では、接触による感染予防の為、JAF中国様の協力により事前にJAFライセンス確認を行いますので、受付での現物確認は省略致します。併せて運転免許証確認も省略致しますが免許停止・失効中のドライバーは出場できませんのでご注意下さい。(事前確認ができなかった場合及びドライバー変更がある場合は現物を確認させて頂きます。) N-ONE受付についてはゼッケンNo.でグループ分けして実施いたします。
6. プリーフィングは、下記の場所にて行います。出席者は必ずマスクを着用してご出席下さい。
・N-ONE.....No. 18ピット2F(202号室)・メディアセンター
・MCJP.....タワー2F・プリーフィングルーム
・PRⅢ.....リモートもしくはタワー2F・プリーフィングルーム
・SK.....No. 1ピット横車検場側 屋外(雨天時はタワー2F・プリーフィングルーム)
7. ピット・パドック内での密対策
パドック・ピット内では、なるべく他チームとの往来は避けて頂き、各チームの責任でソーシャルディスタンスの確保などの対策を行って下さい。ゲストを招待している参加者は、他のエントラントを考慮し、密にならない様に配慮して下さい。また、ピットガレージ使用時は、長時間シャッターを締め切らない様に十分な換気を行って下さい。
8. スターティンググリッドには、当該クラスのグリッドに立ち入りの資格を有するクレデンシャルパスの所持者のみ立ち入りが可能となります。また、ドライバーを除く全員がマスクを着用し、感染症防止対策を実施することで立ち入りが許可されます。
9. レース暫定表彰式はタワー2Fポディウムで実施致します。対象者は各自マスクを着用して感染症予防対策を実施の上で登壇願います。PRⅢについてはヘルメット着用してご登壇ください。

以上

